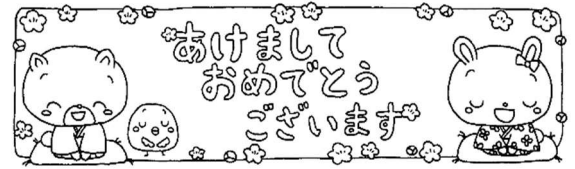




りすぐみだより

2023年度 1月号



尚徳福社会 生麦保育園

本年もよろしくお願いいたします。年も明けていよいよあと3ヶ月で幼児クラスの仲間入りです。幼児クラスになるとたくさんの楽しい行事や活動が待っています。乳児クラスだからこそ今のうちにいっぱい甘えて楽しく過ごしていきたいと思います。



幼児クラスへの進級に向け、活動の様々な面で自分で出来ることを増やしています。着替えの際も、保育者に見守られる中で自分で好きな服を選び、服の袖を引っ張って自分で脱いで自分でTシャツに袖を通す練習をしています。自分で上手に出来る子もいますが、まだまだ難しく「やってー！」と甘える子の姿も多く見られます。そんな子には手を添えて一緒に袖を引っ張り、「こうやって脱ぐのよ」と伝えています。外遊びの際の靴下や靴もすっかり自分で履けるようになりましたが、靴は反対に履いている子の姿がチラホラ。注意して見るようにし、「反対だから直そうね」と声を掛けています。自分から「合ってる？」と確認する子が多くなりました。

散歩では、今までは友だちと手を繋いで保育者とも繋いでいましたが、少しずつ様子を見て2列になって友だちと手を繋ぎ、保育者とは繋がず前の友だちについて歩く練習をしています。周りの景色などに気をとられて列からずれてしまうことも多いですが、「あれ、〇〇ちゃんの後ろよ！」などと声を掛けると自分たちで気づいて列になっています。

1月からは給食の時間が15分遅くなり、11時30分からになります。その分午前中の活動時間が増えるので、余裕を持って身の回りのことに取り組んだり、少し遠くまで散歩に行ったりしていけたらと思います。

クリスマス制作

最近パズルが好きな子が多いので、フェルトを使って自分たちで考えながらサンタさんの体のパーツを台紙に貼り付けてみました。保育者が作った見本を見ながら「こうかな?」「こんな感じ?」と楽しそうに貼る姿が。完成すると「できた!」と嬉しそうで、「サンタさん作ったんだよ!かわいいでしょ?」と自慢げに話す姿も見られました。個性的な姿で可愛いサンタがたくさんできてお部屋が一気にクリスマスらしくなりました。

最近、兄弟児がいることもあり異年齢の関りが増えてきました。園庭へ出ると、お兄さんお姉さんがやっている“だるまさんがころんだ”に興味を持って参加してみたり、一緒にタイヤ遊びをしたり、「やってー!」と甘えたりする姿も見られます。今後も一緒に遊んだり、散歩に行ったりして仲良く過ごしていきたいと思えます。

りす組の個人面談全日程が終了しました。お忙しい中お時間を作っていただきありがとうございました。また何かありましたらいつでもお声掛けください。

